

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事業名	公立学校ネットワーク等分離事業			
2. 担当部署	教育部	担当課等	活き生き学校支援室	
3. 事業の概要	小学校22校及び中学校10校と教育用センターサーバーを結ぶ通信回線を光ケーブル回線化することにより、行政ネットワーク回線から教育用ネットワーク回線の分離を行う。			
4. 事業の目的	小・中学校のWifi通信環境の高速・大容量化にあたり現在使用している行政ネットワーク回線より分離し、教育用ネットワーク回線の専用化を図る。			
5. 事業対象	各小中学校の児童生徒及び教職員			
6. 年度末状態	年度内完了			
7. 事業費	792千円	執行額	792千円	執行率 100.00%
8. 事業評価	非常に効果的であった			
9. 事業評価理由	行政ネットワーク回線を学校において教育用の回線として使用していたがADSL回線での運用であったため、通信速度が不足することがあった。回線を分離し専用化することにより、通信回線速度の確保が図られた。			
10. 事業課題	学校のからインターネット接続時に多数の端末の接続や動画視聴等の高負荷接続や利用時間帯による速度低下が懸念される。			
11. 課題の要因	セキュリティ対応のため学校からのインターネットへの接続にセンターサーバーを介しての接続となるため。			
12. 令和3年度の方向	ネットワークの分離が完了したことから事業完了となるが、適切な管理・運用を進める。			